

元旦 花の新年顔合わせ

元旦の午前は、入居者様1階に集まり新年の挨拶を行います。「あけましておめでとうございます」「え？…あ？そうなの？知らなかった！」と、めでたく嬉しそうな表情です。施設長からも新年のご挨拶があり、昨年中の活躍を労い、



お誕生日おめでとうございます



95歳のお誕生日 95歳になった気持ちを尋ねると「腰曲がっていない、歯もあるし、すごいね私！」「元気でいたい。孫には怒る時は怒って厳しいばあちゃんが目標」と語られました。ケーキを食べて「美味しい～オムツもしないで暮ってご立派！美味しいよ～やめられない」と笑顔で話されていました。



89歳のお誕生日 お年をお伺いすると「40！」と元気よく答えられ、89歳だとお伝えすると「そんなにいいじゃない！？」「ええ！？89！？うそだー！」と笑われました。誕生日会では、ケーキのローソクを「一回で消せなかったー！」と悔しがられ、プレゼントも「わー！ありがとー！」と拍手で大喜びされていました。

令和8年のお正月

花のお正月は、イベントも盛りだくさんです。正月遊びとして、書き初めやかると、福笑いで盛り上がりました。書き初めでは「習字なんか書いたことないよ！」「私書けないもん」と遠慮しながらも筆を持ち、「正月」「おしるこ」「うま」など、一文字一文字丁寧に書かれました。スタッフが褒める口を当てて「恥ずかしい」と照れたり、「ふふふっとなでもない」と笑顔がこぼれました。かるたでは読み札を聞き「あった！」「ここない！そっち！」と声上がり、中に

は3回同時に札をとり、3回ともじゃんけんで負けてしまい、「アハハ…仕方ないね」と苦笑いする場面も。福笑いでは、目隠しをしながら慎重に目や口を置き、完成した顔を見て「上手、上手！」「まあまあだ！」「うま！」「うま！」「うま！」と皆さん大笑いされ、『笑う門には福来る』ひとときでした。お食事では、スタッフが心を込めて用意した特製のおせち料理やてんぷら、生ちらしなどを食べ、「おいしくてニッコリしちゃう」「すごくおいしい！」と



鷹栖神社へお参り



初詣として、鷹栖神社組とスタッフ手製の「花神社」組に分かれてそれぞれ参拝しました。鷹栖神社に到着すると「あー、ここね」と懐かしむ声や、厳しい寒さにも負けず「なーんも寒くないよ、あったかいよ」と言う方もいました。お賽銭箱も再現しており、「すごいねえ～」「毎日手を合わせるわ～ありがたいね。健康でいられる様にお願ひしたよ」とお褒めいただき、お願ひ事を聞くと「美味しい物を食べたい」「自分の健康だね！」「やっぱり、孫の健康が一番大事だね！」と、「これでもう1年頑張れるね！」と前向きな気持ちになられていました。今年1年も健康やかに過ごせる様頑張ってまいります。

大新年会

入居者様スタッフが全員集まり、大新年会を行いました。食事前にスタッフお手製の獅子舞が会場を練り歩き、「獅子舞に噛まれたねー！」と喜ぶ方や「こっちきた！こわい…」と少し驚かれた方もいました。Bユニットの〇〇さんから「今年も頑張りましょう！乾杯-！」と元気な挨拶をいただき、とても和やかなムードでスタートしました。たくさんのおードブルを前に「うわ！美味しそうだ！これ美味しそうだね！」



施設長コラム

～今年の楽しみ～ 令和8年は、時間を有効に利用して、少しずつ趣味や体作りに入力していきたいと思っています。

ます。若いころ釣りが好きで、休みの日などはヤマメを追い求めて山に行き楽しんでいました。先日、久しぶりに釣具屋さんに行き、竿などの道具を見ていると、クマの足跡や糞などがある山奥に好んで行った楽しい思い出が浮かんできます。昔とは違い、体力が落ち、近年街中のクマ騒動もあり、気を付けな

いとイケないことがあります。が、楽天的に考えて、出合ったことはない大きな魚を釣れることを夢見て、夏の楽しみにしているところです。